

# グラフ かごしま

Kagoshima Information Magazine  
Graph **KAGOSHIMA**

11

Vol.509 | 2015 NOV.

グラフかごしまの購読料は  
年間1,400円(送料込み)  
[ 隔月1日発行 ]

特集

2015年 薩摩藩

英国留学生派遣から

150周年を迎えて

今夏、現代版薩摩スチューデントを派遣！

おいしく・気軽に・ヘルシーに

「かごしま減塩レシピ」

きのこたつぷり、秋鮭の野菜あんかけ

「島々もよう」 悪石島（十島村）

「本物。鹿児島 特産品探訪」

MAR appeal

スポーツアロママツサージオイル

「薩摩藩英国留学生同行記」

欧州視察、商社設立の目論見

「かごしま祭時記」

ムチモレ踊り（大島郡大和村）



英国留学生派遣150周年記念

薩摩スチューデント派遣団





## 心に響く風景

喜志鹿崎

西之表市

種子島の玄関口である西之表港から車で30分ほどの喜志鹿崎は、島の最北端に位置しています。海を守る灯台があり、北部航路の安全を担っている場所です。

この付近の海峡は国際海峡に指定されているため、各国の船が自由に航海でき、大型貨物船や豪華客船など、世界の船舶が行き交っています。晴れた日は、大隅半島や内之浦宇宙観測所を遠望でき、ロケットの打ち上げを確認できる観光スポットとしても人気です。

また、喜志鹿崎と本土最南端にある佐多岬との海域は、太平洋と東シナ海が混ざり合い、潮がぶつかり合う好漁場。釣りのポイントとしても知られています。

潮風を浴びながら緩やかに弧を描く地平線を望むと、空と海のブルーが一体となって、広い大海原を一人占めしたような心地です。





### 薩摩スチューデント派遣団

1865年いちき串木野市羽島から渡英し、帰国後、外交・産業・教育などの分野で日本の近代化に貢献した薩摩藩英国留學生の派遣から本年は150周年。それを記念して、今夏、当時とほぼ同じ年齢層の青少年を英国へ派遣しました。当時の留學生も訪れた大英博物館には、薩摩焼など鹿児島ゆかりの品も展示されています。

- グラフかがしまを購読しませんか。  
定価180円、年間購読料1,400円(送料込み)  
11月～3月の3回分700円(送料込み)  
平成27年度 購読申し込み 受付中
- グラフかがしまに広告を載せませんか。
- グラフかがしまに関する  
ご意見・ご感想をお寄せください。

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号  
鹿児島県広報課

TEL: 099-286-2095  
FAX: 099-286-2119  
E-mail: h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp



県ホームページアドレス  
<http://www.pref.kagoshima.jp/>  
県携帯電話用ホームページアドレス  
<http://www.pref.kagoshima.jp/mobile/>  
県公式ツイッター「鹿児島県政情報」  
<http://twitter.com/kagoshimakensei>  
県公式フェイスブック「鹿児島県」  
<http://www.facebook.com/pref.kagoshima>  
鹿児島インターネット放送局「ムーブ」かがしま  
<http://www.pref.kagoshima.jp/movekagoshima/>

営利を目的とする場合を除き、この本をそのまま読むことが困難な方のために「点字図書」「拡大写本」「録音図書」などの読書代替物への媒体変更を行うことは自由です。

4 [ひと最前線] フアンフィフティ 薩摩150代表 トーマス・いづみさん

[特集]

6 **2015年 薩摩藩英国留學生派遣から150周年を迎えて**  
今夏、現代版 薩摩スチューデントを派遣!

[小特集] 第15回全国障害者芸術・文化祭かがしま大会を開催します

12 **障害のある人もない人もみんなで楽しみ、交流でつなぐアートの輪!**

[県政トピックス]

- 台湾知事トップセールス
- 平成の薩長土肥連合盟約締結式
- 鹿児島県くらし安全・安心県民大会
- 島津悦子さん「薩摩大使」委嘱式
- かがしま黒グルメフェスタ
- 元気生き生き長寿者訪問
- 第69回県民体育大会
- ピンクリボンツリー設置セレモニー

[ひとつべ! かがしま国文祭]

17 **「ひとつべ! かがしま国文祭」開幕!!**  
「暮らしと共生・生活文化のフェスティバル」開催!

18 [共生・協働の地域社会づくり]  
NPO法人Turtle Crew (中種子町)

19 [おいしく・気軽に・ヘルシーに かがしま減塩レシピ]  
きのこたっぷり、秋鮭の野菜あんかけ

20 [島々もよう] 悪石島 (十島村)

[本物。鹿児島県特産品探訪]

21 ~2014かがしまの新特産品コンクール 第30回国民文化祭鹿児島県実行委員会会長賞~  
MAR apelar スポーツアロママッサージオイル  
プレゼントコーナー

22 [情報ボックス] お知らせ・催し物案内

24 [旅ルリカケス] かがしまよかとこ巡り  
日本一の巨樹と清らかな水に出会う旅 (始良市・湧水町)

26 イベント情報 (11月~1月)

28 [薩摩藩英国留學生同行記] 第5回  
欧州視察、商社設立の目論見

30 [かがしま祭時記] ムチモレ踊り (大島郡大和村)



### 県政広報番組 テレビ・ラジオ

テレビ			
MBC	毎週土曜日 11:15~11:30	KTS	毎週土曜日 17:25~17:30
ふるさと かがしま	リポーターが県内各地に出かけ、県政情報をお伝えします。毎週抽選で素敵な特産品が当たります。	Every Party かがしま	県政トピックスから旬の情報をピックアップし、分かりやすく紹介します。
KYT	毎週日曜日 11:45~11:50	KKB	毎週日曜日 11:45~11:50
かこメン!	県の旬な話題、施策、県有施設、各地域振興局・支庁の取組を、鹿児島で活躍する熱いメンズがリポーター役となり、分かりやすく紹介します。	DELTA ひと	かがしまで頑張っている「ひと」に焦点をあてつつ県の施策や県政の動きをわかりやすく紹介します。
◎ 最新の番組内容を、県ホームページトップページ→広報→県政テレビ・ラジオ番組からご覧いただけます。			
ラジオ			
MBC	毎週木曜日 18:50~19:00	ミュ-FM	毎週月曜~金曜日 8:35~8:40
むっちゃんの 「いきいき鹿児島!」	県の行事・イベント、制度等を「むっちゃん」のかごつま(鹿児島)弁とともに、アナウンサーと県職員等による対談で、分かりやすく紹介します。	かがしま info ラジオ	県の行事・イベント、制度等をさわやかなBGMにのせてアナウンサー等で分かりやすく紹介します。

イギリスの地から  
鹿児島を  
アピールしていく

鹿児島県日置市出身で、現在イギリスで翻訳の仕事をしているが、大英博物館の所蔵品をデジタル化するプロジェクトに携わるトーマス・いづみさん。昨年9月、薩摩藩英国留学生渡英150周年に関わるイベントを企画支援する「薩摩ワンファイフティ150」の代表にも就任した。そんないづみさんに、活動内容やイギリス人が持つ鹿児島の印象、海外を目指す若者へのエールなどを伺った。

ワンファイフティ  
薩摩150代表

トーマス・いづみさん

Thomas Izumi

## 「薩摩150」を結成した 動機や現在の活動について 教えてください

薩摩150ワシントンを結成したきっかけは、鹿兒島に6年在住歴のあるサイモン・ライトさんとの出会いでした。2014年6月頃にイベントの打ち上げでお会いして、2015年が薩摩藩英国留学生渡英150周年にあたることから、留学生を顕彰するイベント、150周年を契機に鹿兒島をPRする何かをしたという話を伺いました。その後、さまざまな方のご協力を得ながら、同年9月に会合を開いた際に代表に就任しました。

活動としては、薩摩藩英国留学生渡英150周年や鹿兒島をPRするような催しの企画支援です。まずは、



ホームステイで受け入れた2人の派遣生(右)とトーマス・いづみさん(左奥)

いちき串木野市の羽島小、羽島中の児童、生徒に協力していただき、私たちのロゴ、そして「薩摩藩英国留学生渡英150周年」を象徴するようなロゴを考えていただきました。75点の作品が集まり、2015年2月に薩摩150ワシントンのメンバーや関連団体の方々と一緒に決定しました。

また、イギリス国内の薩摩藩英国留学生渡英150周年の記念行事として、薩摩琵琶わだこコンサートや講演会などを開催。さらに鹿兒島県のPRキャラクタキャラクターりぐりぶりぶ、県の無形民族文化財に指定されている日置市吹上町の伊作太鼓踊りや、ご当地キャラ薩摩剣士隼人はやとなどをお呼びし、パフォーマンスを行いました。どれもとても反応が良かったです。鹿兒島の物産販売や情報発信もし、焼酎の試飲はすぐになくなってしまいうほど人気でした。

7月には鹿兒島から派遣された現代版薩摩スチューデントの皆さんとの交流のために、クイズ大会を開催しました。個人的にはスチューデントの皆さんを大英博物館にご案内したり、ホームステイで2人を受け入れたりました。

派遣生のリクエストに添えていくつかロンドン市内を回りましたが、街並みや見るものにとっても目をキラキラさせていたのが印象的でした。

私は初日から皆さんにお会いしていましたが、その時に英語が聞き取れ

ないと言っていた派遣生が、最後に会った時には、ちゃんとイギリス人の方と会話をしているのを見た時、頼もしく思いました。UCL(ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン)の学術交流会では英語漬けになって、「日本語を話したい。英語で言いたいことを言えなくて悔しかった」という声も聞かれましたが、イギリス人の生徒や他の日本全国から集まった学生たちの中で、奮闘しているようでした。

## イギリス人から見た 鹿兒島の印象は？

薩摩藩英国留学生のこと、ましてや、生麦事件、薩英戦争もイギリスではあまり知られていません。しかし、「SATSUMA」という言葉はイギリスでは「温州みかん」や「薩摩焼」を指し、言葉自体をイギリスの方々は知っていますので、留学生のことを話す際にイギリス人にとって、とっつきやすいのは幸運です。

薩摩藩英国留学生渡英150周年は、イギリスではとても面白いストーリーだと認識されていると思います。特に、全く海外に出たことがない当時のサムライたちが、新しい体験をしなから66日間の船旅をしたというところに、とても興味を抱くようです。

イギリス人から見た鹿兒島の魅力は、ずばり桜島です。活火山と共に暮ら

す地域というのはとても珍しく、インパクトがあります。また、イギリス人はどちらかというと、食よりも自然を好む傾向にあるので、鹿兒島の島や海山などはとても魅力的だと思います。

## これから海外で 羽ばたこうとしている 青少年にエールを

日本の外に出ると、それまでの常識や見方を試されるような知らない世界が広がっています。見聞を広め、自分の今までの環境を客観的に見ることでできる機会にもなり、鹿兒島の良さも改めて実感することでしょう。その国の言語だけでなく、行きたい国の歴史、文化、その土地の人がどんなことを考えているのかを知れば、その国の人との距離がもっと近くなるかもしれません。イギリスは薩英戦争をはじめ、鹿兒島と歴史的な関わりのある土地。ぜひ、イギリスにも来てほしいですね。



イギリス人に大人気のぐりぶ

特集

2015年

# 薩摩藩英国留学生派遣から 150周年を迎えて

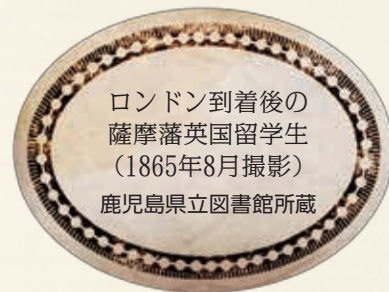
今夏、現代版 薩摩スチューデントを派遣！



(後列左から) 高見弥一(たかみ やいち)、村橋久成(むらはし ひさなり)、  
東郷愛之進(とうごう あいのしん)、名越時成(なごや としなり)  
(前列左から) 畠山義成(はたけやま よしなり)、森有礼(もり ありのり)、  
松村淳蔵(まつむら じゅんぞう)、中村博愛(なかむら はくあい)



(後列左から) 朝倉盛明(あさくら もりあき)、町田申四郎(まちだ しんしろう)、  
鮫島尚信(さめしま なおのぶ)、寺島宗則(てらしま むねのり)、吉田清成(よしだ きよなり)  
(前列左から) 町田清蔵(まちだ せいぞう)、町田久成(まちだ ひさなり)、長澤鼎(ながさわ かなえ)



## 「薩摩藩英国留学生」

1865年春、薩摩藩の19人の若者が鎖国を破り、英国へ旅立ちました。彼らは、西洋のカルチャーショックを受けながら必死に学び、帰国後は近代日本の国づくりに大きく貢献しました。その渡航から150年。今夏、「薩摩スチューデント派遣事業実行委員会」(鹿児島市、阿久根市、いちき串木野市および伊佐市などで構成)は、19人の若者を英国に派遣。一方、英国でも薩摩藩英国留学生や鹿児島を紹介するさまざまなイベントが開催されました。そこで、激動の明治維新を駆け抜けた薩摩藩英国留学生について改めて振り返り、150年を経て語り継がれる彼らの功績や志について紹介します。

文中はすべて新暦を使用しています。



島津斉彬 (尚古集成館所蔵)

### 留学生派遣に向けて

19世紀、産業革命を遂げた西洋列強の艦船が、琉球を中心に日本近海に接近します。薩摩藩は琉球を支配していたため、いち早く外圧の危機にさらされました。それに対抗するため、藩主島津斉彬は、藩独自で富国強兵・殖産興業政策をとります。集成館事業を中心とする産業の近代化は、西洋列強に負けない国づくりを目指したものでした。斉彬は、若者たちを西洋に留学させる計画を持っていましたが、藩主就任わずか7年で急死し、計画は中止されました。

留学生派遣が再び現実味を帯びるのは、文久2(1862)年の生麦事件をきっかけに、翌文久3年に起きた薩英戦争でした。薩摩藩は英国の技術力や軍事力を目の当たりにし、戦後急速に英国に接近していきます。

鹿児島城下に英語や海軍技術を教える洋学校「開成所」が設置され、その生徒を中心に選抜されたのが薩摩藩英国留学生です。



薩英戦争絵巻 (尚古集成館所蔵)

### 留学生、西へ

当時、鎖国下で海外渡航は厳禁だったため、留学生一行は人目につきにくい串木野郷羽島浦から、甌島へ出張という名目で、全員変名で出航することになりました。

羽島で待機すること2か月、長崎の貿易商グラバーの船が迎えに来て、いよいよ出航。香港では街のガス灯に驚き、シンガポールの港では、別れのキスをする夫婦を見て衝撃を受けます。インドのボンベイではビルや街並みに圧倒され、エジプトでは初めて蒸気機関車に乗りました。

2か月余りの航海を経てロンドンに到着した彼らは、大学入学に向けて英語を勉強。鉄工所の見学や記念撮影にも出かけました。前ページの写真は、この時撮影したものです。

### 英国で学んだもの

留学生たちが入学したUCL(ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン)は、人種や宗教にこだわらず広く門戸を開いていました。ウィリアムソン教授が身元引受人となり、彼らは必死に勉強に励みました。

薩摩藩英国留学生は、団長の新納久脩、外交使節の寺島宗則、経済使節の五代友厚、通訳の堀孝之、そして町田久成率いる留学生14人を加えて、総勢19人。寺島はイギリス外務次官と面会し、対日政策を有利にする交渉を行い、新納、五代、堀は、武器や軍艦、紡績機械の購入や技師の派遣の契約など精力的に活動しました。ちなみに、日本最初の洋式紡績所である鹿児島紡績所にすえられたのはこの紡績機械で、その指導を行う技師の住宅が、鹿児島市磯の異人館です。

帰国後の活躍を見ると、寺島や鮫島尚信、吉田清成のように外交で活躍した人、五代をはじめサッポロビールの村橋久成やカリフォルニアのワイン王の長沢鼎のように産業で活躍した人、森有礼をはじめ東京大学の前身の開成学校校長の島山義成や東京国立博物館を創設した町田のように教育・文化で活躍した人などがいます。このようにさまざまな分野で、明治日本の国づくりに大きく貢献しました。

## 英国留学生派遣と集成館事業の意義

鹿児島県知事公室政策調整課 専門員 吉満 庄司



【プロフィール】  
1965年鹿児島市生まれ。鹿児島大学大学院修了。  
県立高等学校教諭、県歴史資料センター黎明館学芸専門員、県総合教育センター研究主事を経て、昨年度から県の明治維新150周年記念事業を担当。専門は幕末維新史。

英国留学生たちの日記を読むと、出航にあたっては、まるで戦場に向かう心境だったことが分かります。彼らが、まさに命懸けで学んだ知識や技術は、明治日本の礎となりました。一行がロンドンに到着して一週間後、3人の長州藩士の訪問を受けました。話をしているうちに、藩という枠を超えて、日本の将来を共に考える同志となっていくきます。薩長同盟は慶応2年1月に成立しますが、その前にすでに両藩の留学生たちは固く結ばれていたのです。

本年7月、「明治日本の産業革命遺産」が、世界文化遺産に登録されました。集成館事業も留学生派遣も、藩独自でも近代化を図るため、莫大な経費と労力を投じた一大プロジェクトでした。

明治維新は薩長を中心とする官軍が幕府を倒したというイメージがありますが、それは一つの場面に過ぎません。西洋列強に対抗するための国家建設、その裏付けとなる近代化の大きな動きと捉えなくてはなりません。

藩独自でいち早く取り組んだ薩長両藩は、当然その中で重要な役割を果たしています。

西洋文明に全身で浸りながらも、愛国心を持ち続けた留学生たちは、やがてそれぞれの道を歩みます。出会い・友情・別れを経験し、使命感に燃えた彼らの人生の輝きは、150年経った今も、色あせることなく語り継がれています。ここでは留学生の中から、対照的な人生を歩んだ2人にスポットを当ててご紹介します。



鹿児島県歴史資料センター  
黎明館所蔵

## ～日本経済の立役者となった実業家～

五代 友厚 Tomoatsu Godai (1835～85年)

鹿児島城下・城ヶ谷（現在の鹿児島市長田町）で誕生。13歳のとき、父が藩主 島津斉彬から世界地図を預かると、2枚複写して1枚を斉彬に献上し、もう1枚は自室の壁に張って、世界に心を躍らせた少年だったといえます。

21歳で長崎の海軍伝習所に留学し、勝海舟や、のちに留学生を支援する英国商人トーマス・グラバーと交流。

英国への航海中、小便器を洗面器と思い込み、その水で顔を洗ってしまったとか。この話は尾ひれがついて「小便器にて口を漱いだ」と言われたなど、面白いエピソードも残っています。

英国では、経済使節として紡績機械や武器・軍艦の買付けをはじめ、貿易会社（ベルギー商社）の設立などに奔走しました。

明治維新後は、大阪を拠点に紡績、鉱山、鉄道など数々の事業を興し、衰退していた大阪の経済を立て直します。大阪証券取引所を設立し、大阪商法会議所の初代会頭となりました。

近代日本のビジョンを見据え、偉業を成し遂げながらも、50歳の若さで逝去。

彼の卓越した行動力と潔い生き方は、多くの歴史上の人物に影響を及ぼしました。



五代友厚の銅像  
（鹿児島市泉町）

## ～ワイン王となったラスト・サムライ～

長澤 鼎 Kanae Nagasawa (1852～1943年)

英国へ渡航時13歳と最年少だった彼は、乗船する直前、誰よりも早く髷まげを切り、母に送るため使者に渡しました。幼少ながらも、武士としての覚悟の表れだったのでしょうか。

年少の為、一人だけスコットランド・アバディーンアバディーンの中学に入学。ラテン語・英語・地理で優秀な成績を修め、現地新聞に名が掲載されるほどでした。

宗教家トーマス・ハリスに伴い、米国に永住し、カリフォルニアでぶどう園の経営とワイン製造に尽力。弛まぬ努力で一大産業を築き、「ワイン王」「カリフォルニアの奇跡」と称えられました。

留学生が次々と帰国するなか、ただ一人アメリカに残り、生涯で日本に帰ったのは3度だけでしたが、彼の胸中には常に祖国がありました。生涯独身を貫き、長澤の甥や姪の談話によると、武士だった過去は決して語らなかつたそう。しかし部屋にはいつも木刀があり、時折素振りの音が聞こえたといえます。1934年（昭和9年）満82歳で生涯を閉じました。

まっすぐに自分の信じた道を開拓し、激動の時代を駆け抜けたラストサムライ。

日米両国の架け橋にと、彼を支え続けたものは、武士としての誇りだったのかもしれませんが。



トーマス・ハリスと長澤鼎  
（写真2点：鹿児島国際大学所蔵）



いちき串木野市羽島には、薩摩藩英国留学生が  
分かりやすく学べる記念館があります。  
150年前、この地から旅立ったことに思いを馳せ  
ながら、心地よい潮風を感じてみませんか。

## 薩摩藩英国留学生記念館

2014年夏、いちき串木野市羽島にオープン。薩摩藩英国留学生の一行が英国に向けて旅立った、記念の場所に建てられました。

貴重な展示資料をもとに、留学生たちの壮大な旅と活躍の物語が広がっています。

留学生が旅立ちの前、「お世話になりました。必ず戻ってくるので、元気にしてください」と滞在先(羽島)に残した形見の袴かみしもなどは、必見!

併設されたカフェレストラン「クィーンズカフェ」では、英国式アフタヌーンティーや羽島牛を使ったカレーなども楽しめます。



船をイメージした赤レンガ造り。景色が最高!



旅立ちの前に残した袴(薩摩藩英国留学生記念館所蔵)



### DATA

開館時間／展示観覧10:00~17:00

カフェ・ライブラリー等 \*季節による

休館日／火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日)

12月29~12月31日

観覧料／大人(高校生以上) 300円

小人(小学生・中学生) 200円

※団体割引(20名以上)、障がい者手帳を保有するお客様は一律50円引き

アクセス／九州新幹線 川内駅から車で約40分

鹿児島本線 串木野駅から車で約20分

鹿児島県いちき串木野市羽島4930番地

TEL.0996-35-1865

詳しくは、同館ホームページをご覧ください。

薩摩藩英国留学生記念館

検索



## 羽島史跡顕彰会

羽島に縁のある偉人や史跡を偲び、後世に伝えようと、昭和63年に発足し、現在では50人近くの会員がいます。

薩摩藩英国留学生を後世に語り継ごうと、平成元年から毎年4月「黎明祭」を開催し、現在まで四半世紀以上も続いています。これだけ長く続いたのは、地域や学校を挙げて、青少年の育成もテーマに取り組んできたからです。

黎明祭では、地元の小・中学生が留学生に扮してスピーチをし、漁船に乗って旅立つシーンを再現。最近では、鹿児島市内のホテルのイベントにも呼ばれ、出演をしています。

11月7日・8日は、「国民文化祭・かごしま2015」で、「薩摩藩英国留学生フェスティバル」がいちき串木野市で開催されます。

歴史を学びに、ぜひお越しください。



羽島史跡顕彰会 会長の川口勝則さん



写真提供: いちき串木野市



# 現代版薩摩スチューデントを派遣！

「薩摩スチューデント派遣事業実行委員会（県、鹿児島市、阿久根市、いちき串木野市および伊佐市などで構成）」では、当時の留学生一行とほぼ同じ年齢層の青少年を英国に派遣しました。

当時の足跡をたどりながら、現地で交流を行い、鹿児島と英国との交流を促進しようと実施されたものです。今夏、中学生～社会人19人の青少年が元気いっぱい出発した模様をお知らせします。

★★★★★

## 羽島の地で 出発式



県内より選出された青少年19人は、いちき串木野市羽島で出発式を行いました。団員を代表して藤崎麗美さん（羽島中3年）が「当時の留学生がどのように苦労したのか学び、帰国後は多くの人々に留学生たちのことを伝えたい」と抱負を述べました。

一行は、留学生が学んだUCL（ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン）での交流プログラムや、英国在住の鹿児島ゆかりの方々との交流会、ホームステイに参加し、留学生ゆかりの地などを訪ねました。

【派遣期間】 平成27年7月19日（日）～29日（水） 11日間（うち英国滞在は9泊）  
 【プログラム内容】 UCL訪問、鹿児島ゆかりの方々との交流会、留学生足跡訪問、現地の人々と交流・ホームステイ、アバディーン市内視察など

★★★★★

## 英国滞在記

在英国日本国大使館を表敬訪問。日英関係などについての説明を聞き、団員からは、「外交官はどのようにしたらなれますか？」などの質問がありました。

続いて、大英博物館を見学。薩摩藩英国留学生渡英150周年のイベントなどを企画支援している「薩摩150」の代表で、同館の学芸員であるトーマス・いづみさん（鹿児島県出身）の案内で、町田久成（東京国立博物館初代館長）に関する展示などを見学しました。



町田久成に関する展示を見て感動！



英国人とチームを組みクイズ大会に挑戦



鹿児島ゆかりの方々との交流会



当時の学籍簿で留学生の名前を発見！

# 2015年夏

## 交流会の様子



アバディーン市長を表敬訪問。  
市長から団員一人ひとりにマフラーがプレゼントされるなど、  
大歓迎を受けました。

UCLでは、日本全国から参加した高校生や英国人高校生を含めた約80人がグループごとに、文化の違いや地球規模の問題について、英語でディスカッション。  
UCL主催の記念レセプションでは、学長や在英日本国特命全権公使らが出席し、学長から、「今回の薩摩ナインティーンの訪問を歓迎します」と挨拶がありました。  
団員を代表して、小牟田一翔さん（川内高2年）が、「薩摩藩英国留学生のようになるよう、これからも頑張りたい」と抱負を述べました。  
懇親会では、当時の留学生を支援したウィリアムソン教授の子孫や、元副学長とも交流を深めました。

アバディーン市長主催のレセプションでは、おはら節の披露や、書道の実演が大好評！  
スコットランド民謡である「蛍の光」を合唱して、盛り上がりました。  
終了後はそれぞれのホストファミリーの家で、英国の生活文化を体験しました。



歓迎レセプションでUCL学長に御礼

世界を肌で感じた団員らは、帰国して英語の勉強に一層励んだり、外国人をホームステイで受け入れたり、国際交流への関心が深まったようです。  
今後、OB会の結成などが予定されています。  
県では鹿児島島の未来を担うグローバル人材の育成を図り、青少年の国際交流を今後も促進していきます。



長澤が通った中学校校舎がある  
アバディーン大学植物園

長澤県が通った中学校校舎が残る、アバディーン大学植物園や、トーマス・グラバーの展示などがある海洋博物館を訪問。  
自治体国際化協会ロンドン事務所では、英国についての知識を深め、全11日間の行程を終えて帰国しました。  
知事表敬訪問、帰国報告会では、団員らが、英国での体験を生き生きと語っていました。

## 団員レポート



知事表敬訪問で発表する  
島中 紗希さん  
(鹿児島実業高2年)

奄美市立名瀬中学校2年

もり ゆうり  
森 悠里さん



英語のディスカッションでは、前半は自分から意見を述べる事ができませんでしたが、後半は先生方からアドバイスを受けて、「日本の給食」について発表しました。UCLの学生が興味を持ってくれ、達成感と共に、嬉しくて涙がこぼれそうでした。

これからどのように人生を進んでいくか、何を目指すかについて答えが見つかり、自分の夢に向かって大きく前進できたと思います。

鹿児島国際大学4年

ほんだ ゆうさく  
本田 優作さん



現地の高校生は日本で見たことがないくらい積極的で、活発に意見交換し、そのスピードについていけませんでした。消えかけていた英語の向上心に、再び火をつける、非常に刺激的な経験となりました。

今後は、研修の成果をできるだけ多くの人に伝えることで還元し、「英国に行ってみよう」「活躍したい」と思う人が増えるよう努めていきたいです。

問い合わせ先 県庁国際交流課

☎099(286)2303

第15回全国障害者芸術・文化祭かごしま大会を開催します

# 障害のある人もない人も みんなで楽しみ、 交流でつなぐアートの輪!



Let's GO Together!

イベントを一部  
ご紹介します!

11月27日(金)～29日(日)

かごしま県民交流センター  
(鹿児島市山下町14-50)



## 全国障害者美術・文芸作品展

11月27日(金)～29日(日) / 大ホール

全国から募集した、障害のある人や障害のある人を含むグループによるアート作品を一堂に展示します。

個性的で感性あふれる作品の魅力に触れてみませんか。

- 美術部門  
絵画/版画/彫刻/工芸/陶芸/  
写真/書道 など
- 文芸部門  
詩/短歌/俳句/川柳/薩摩狂句



同時開催



## アール・ブリュット展

文化や流行、教育などにとらわれず、表現したいという心のままに作られた、国内外で注目を集めている作家による作品を多数展示します。

11月21日(土)～23日(月・祝)、県歴史資料センター黎明館(鹿児島市城山町7-2)第2特別展示室にて、プレイベントもあります。



## バリアフリー映画祭

11月28日(土)～29日(日) / 中ホール

字幕や音声解説により、見ること・聞くことに困難を抱える人たちに配慮したバリアフリー映画を上映します。鹿児島を舞台にした作品や障害・障害者をテーマとした作品は、子どもから大人まで幅広い年齢層に楽しんでいただけます。

[上映作品]

「あん」、「六月燈の三姉妹」、「舞妓はレディ」、「百日紅～Miss HOKUSAI～」、「マンガーと赤い車椅子」



周防 正行 映画監督



上白石 萌音 主演女優

舞妓はレディ  
監督・主演女優

●スペシャルトーク  
11月28日(土) 14:00～

全国障害者芸術・文化祭は、障害のある人の芸術および文化活動を通じて、障害のある人の自立と社会参加を促進するとともに、障害に対する皆さんの理解と認識を深めることを目的としています。  
かごしま大会(ふれ愛・アートフェスタかごしま)では、障害のある人もない人もみんな楽しみ、交流でつなぐアートの輪!をコンセプトに、障害のある人の日頃の芸術文化活動の成果発表や障害のある人となない人の音楽による交流、障害について正しく理解していただくためのワークショップ、ゲストによる音楽コンサート・講演会など盛りだくさんのイベントを実施します。  
さまざまな芸術文化に触れて、体験して、みんなで楽しみ、交流する「ふれ愛・アートフェスタかごしま」に、ぜひお越しください。

## 🎭 ステージ・イベント

### パフォーマンスステージ

11月27日(金)  
13:30~16:30  
／中ホール

11月28日(土)  
10:00~12:00  
／県民ホール



障害のある人や障害のある人を含むグループによる歌や演奏、ダンス、劇などのステージです。皆さんの日頃の活動の成果をご体感ください。

### ふれ愛ステージ

11月28日(土)  
10:00~16:00

11月29日(日)  
10:00~15:00

／屋外ステージ(県政記念公園)

「障害のある人もない人も一緒に楽しむ」をテーマとした音楽による交流イベントです。さまざまな立場の人たちとともに楽しみ、交流してみませんか。

## 🍪 ワークショップ

11月27日(金)~29日(日)／大研修室2ほか

「つくる・学ぶ・感じる」ワークショップで、新たな体験をしてみませんか。

### ・みんなで作る

プラバンなど、もの作りの楽しさを学ぶワークショップ

### ・みんなで学ぶ

車椅子や盲導犬・聴導犬・介助犬などを体験できるワークショップ

### ・かごしまの魅力を感じる

桜島の火山灰アートや郷土料理など、“鹿児島ならではの”を体験できるワークショップ



## 🎁 かごしまあったかタウンマルシェ

11月27日(金)~29日(日)／屋外(県政記念公園)

障害のある人たちが働く施設や事業所などで、心を込めて作った商品などを展示・販売します。

そのほか、木下航志ライブ、神楽「八岐大蛇」(鳥取県立米子養護学校)、川畠成道ヴァイオリンコンサート、城南海ライブ、音パフォーマンス otto&orabu、井上あずみ&ゆーゆーハートフルコンサート、菊池桃子講演会など多彩なイベントが盛りだくさん。

### 出演者コメント

#### ●パフォーマンスステージ

芝野 真帆 さん  
(ピアノ演奏)

人前でピアノを弾くのは苦手でしたが、発表会やコンクールに出るようになってから、ピアノの楽しみを知りました。

楽しんで聴いていただければ嬉しいです。

#### ●神楽「八岐大蛇」

鳥取県立米子養護学校

高等部2年生は今年の5月から神楽を始めました。昨年は鳥取県立日野高等学校郷土芸能部から神楽を習い、今年は石見神楽を取り入れて「八岐大蛇」を考えました。

難しい演技にもチャレンジし、仲間と共に迫力のある演技をめざします!

### 問い合わせ先

第15回全国障害者芸術・文化祭かごしま大会実行委員会事務局  
☎099(286)2760  
(県庁障害福祉課内)

詳しい開催情報は、大会ホームページをご覧ください。実行委員会事務局までお問い合わせください。

障害者芸術祭かごしま大会



**県政  
動き**

8月11日(火)～10月10日(土)

- 8月12日(水) Uターンフェア「かごしま」&県内就職合同面接会
- 8月18日(火)～20日(木) ★台湾知事トップセールス
- 8月21日(金) 臨床研修医合同研修会
- 8月23日(日) 防災・お天気フェア
- 8月28日(金) 上海かごしまファンクラブ発足
- 8月31日(月) ★平成の薩長土肥連合盟約締結式
- 9月3日(木) ★鹿児島県くらし安全・安心県民大会
- 9月4日(金) ★島津悦子さん「薩摩大使」委嘱式
- 9月6日(日)～10月4日(日) ★かごしま黒グルメフェスタ
- 9月10日(木) 自殺予防街頭キャンペーン
- 9月11日(金) 第1回地方創生有識者懇話会
- 9月15日(火) ★元気生き生き長寿者訪問
- 9月16日(水) 「紀ノ国わかやま国体」県選手団団結式
- 9月19日(土)～20日(日) ★第69回県民体育大会
- 10月1日(木) ★ピンクリボンツリー設置セレモニー
- 10月6日(火) 2015かごしまの新特産品コンクール
- 10月9日(金) 国際交流センター(仮称)建設協議会設立総会

★は写真入りで紹介

8月18日(火)～8月20日(木)

## 台湾知事トップセールス



8月18日、知事は県議会や経済界代表者らと台湾の高級スーパーマーケットを訪問し、地方創生交付金を活用して開催した鹿児島フェアを視察し、県産品のPRを行った。

翌日は鹿児島ー台北線を運航するチャイナエアライン本社を訪問し、同路線の安定的運航および利用促進に引き続き取り組んで行くことを確認した。

また、知事は台湾高級ホテルで10月末から開催されるレストランフェアに向けた調印式に出席し、現地メディア等に対して、かごしま黒豚、カンパチ、サツマイモや芋焼酎などの県産品を広くPRした。



8月31日(月)

## 平成の薩長土肥連合盟約締結式



平成30年(2018年)の明治維新150年に向け、「薩長土肥」、現在の鹿児島県(薩摩)、山口県(長門)、高知県(土佐)、佐賀県(肥前)の4県の知事などが一堂に会し、幕末・維新をテーマとした広域観光プロジェクト開始を宣言する「平成の薩長土肥盟約締結式」を東京で実施した。

盟約締結式では、薩長土肥の知名度を生かした観光情報の発信や幕末・維新期の歴史・人物をテーマとした広域観光周遊ルートの形成、相互送客体制の構築を進め、国内外から観光客を呼び込み、各県観光産業の育成・強化を図ることを誓う「盟約書」に4県知事が署名を行ったほか、幕末・維新をテーマとした観光素材の紹介なども行われた。



## 平成27年度県くらし安全・安心県民大会



防犯や交通安全、犯罪被害者に対する支援についての意識を高め、県民総ぐるみで犯罪や交通事故を未然に防止し、犯罪被害者を思いやるまちづくりの実現を図ることを目的とした「県くらし安全・安心県民大会」を関係団体や事業者など約500人の参加の下、県庁講堂で開催した。

大会では、防犯および交通安全功労者・団体の表彰、薩摩剣士隼人やぐりぐりなどによる安全安心まちづくり寸劇、犯罪被害者の手記朗読のほか、鹿児島市立明和小学校交通少年団による「くらし安全・安心宣言」が行われた。



## 島津悦子さん「薩摩大使」委嘱式



県では、「本物。鹿児島」の多彩な魅力を国内外に広くPRしていただくため、情報発信力の高い方に「薩摩大使」を委嘱しており、このたび、南大隅町出身で歌手の島津悦子さんに委嘱した。

当日は、ステージ衣装で知事室を訪れた島津さんに伊藤知事が委嘱状や名刺を手渡した。島津さんは、「県出身者として任命を心待ちにしていた。歌を通して鹿児島よさを伝えたい」と話していた。

島津さんは、全国各地で多くのコンサート、歌番組に出演し、「鹿児島恋」(焼酎天国Ⅱ)など鹿児島要素を取り入れた楽曲を披露しながら本県の観光、県産品のPRに貢献している。



## かごしま黒グルメフェスタ



鹿児島島の黒豚や黒牛などの「黒」を冠した素材を生かし、県内外へ「かごしまの黒」を広くPRするため、9月6日を「黒(クロ)の日」として、「第2回かごしま黒グルメフェスタ」が鹿児島島の玄関口にある「かごしまふるさと屋台村」において開催された。

期間中、屋台村全26店舗において、鹿児島島の「黒の食材」を使った黒フェス限定メニューが提供されたほか、開催初日には、屋台村焼酎「黒」がふるまわれるなど、会場は、「本物。鹿児島県」の魅力ある素材を堪能する多くの来場者で賑わった。



## 元氣生き生き長寿者訪問



森さんは、「長生きの秘訣は、食事をおいしく食べること。週3回のデイサービスで友達と話すと」とお礼を述べた。



9月15日の「老人の日」に、多年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者を敬愛し、広く県民の高齢者福祉に対する関心と理解を深めるため鹿児島市在住の森夏子さん(101歳)を伊藤知事が訪問し、長寿を祝った。

ちぎり絵や人形づくりなど多彩な趣味を持つ森さんは、この日も自ら花を生けて知事を歓迎した。

この日が誕生日の森さんに、知事は、「ますますお元気で、最高齢を目指して頑張ってください」と激励した。

## 第69回県民体育大会



選手は、日頃の練習の成果を十分に発揮し、熱戦が展開され、感動あふれる素晴らしい大会になった。



第69回県民体育大会が鹿児島市を中心に12市3町において、正式競技25競技、公開競技17競技の合計42競技に県内各地から約5500人の選手・監督・役員参加のもと盛大に行われた。

県では、生涯スポーツ施策「マイライフ・マイスポーツ運動」を展開しており、県民体育大会を開催することにより、広く県民にスポーツを普及し、健康増進や体力の向上を図るとともに、地域スポーツの振興・発展に寄与することを目指している。

各地区の期待と栄誉を担って参加した

## ピンクリボンツリー設置セレモニー



また、期間中は、ピンクリボン街頭キャンペーンなどの各種イベントを通じて、乳がんの早期発見・早期治療の重要性について普及啓発を行った。



県では、「ピンクリボン月間」初日の10月1日に県庁行政庁舎1階ロビーにおいて、ピンクリボンツリーの設置セレモニーを実施した。

この日は、伊藤知事や各関係団体の代表者らが、乳がんが悲しむ人を1人でも減らせるようにという願いを込めて、ピンクリボンツリーの飾りつけを行い、月1回の自己検診の実施やマンモグラフィ検査の定期的な受診など、乳がん検診の大切さを呼びかけた。



# ひっとべ!

本物。鹿児島県 ~文化維新は黒潮に乗って~

## かごしま国文祭

[平成27年10月31日(土)~11月15日(日)]



### 「ひっとべ!かごしま国文祭」開幕!!

「第30回国民文化祭・かごしま2015」(愛称:ひっとべ!かごしま国文祭)が、10月31日(土)の開会式・オープニングフェスティバルを皮切りに開幕しました。

大会では、11月15日(日)までの16日間、県内全43市町村を舞台に100を超える多彩なイベントが開催されます。

音楽、演劇、舞踊、文芸、美術、郷土芸能などのイベントや、「食の宝庫鹿児島らしく、黒豚や焼酎、お茶など地元食材を使ったイベント、明治維新150周年を控え、日本に大きな影響を与えた鹿児島の歴史・薩摩焼や大島細などの伝統工芸品に関するイベントなどもめぐる押しです。

いずれのイベントも、多くの方に来て良かったと思っていただけるとうな、おもてなしの心にあふれた国民文化祭となるよう、お迎えの用意をしておりますので、ぜひ各イベントをチェックして、みんなで国民文化祭を盛り上げ、楽しみましょう!

※イベントによっては、既に終了している(または入場券などが必要なものもあります)ので、公式ガイドブックやホームページで事前にご確認ください。

### ●「暮らしと共生・生活文化のフェスティバル」開催!

「第30回国民文化祭・かごしま2015」では、「暮らしと共生・生活文化のフェスティバル」を、11月14日(土)~15日(日)10時~17時、鹿児島アリーナと永吉中央公園(いずれも鹿児島市)で開催します。

会場では、お茶・お花・工芸品などの伝統的な生活文化を展示・体験で紹介します。また、プロ棋士による指導基やトランプゲームの体験教室などもあり、色々な文化をまるごと楽しめます。

ステージでは、着物ショーやプロ棋士による公開対局(アマチュア棋士との対局)のほか、薩摩琵琶や天吹といった本県ならではの伝統芸能の披露があります。

その他、屋外では、Show-1グルメリングランプリ地方大会をはじめ、本県の「本物」の食材や新特産品など、うまかもんが勢揃い!

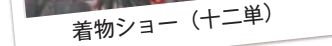
竹とんぼやけん玉など昔ながらの遊びや、ぐりぐり・さくらのファミリーランド

など楽しいイベントが盛りだくさんです。

大人も子どもも楽しめる充実の内容です。

ご家族おそろいでお越しください。

当日は、鹿児島中央駅と天文館(いづろ通り)からシャトルバスを運行します。臨時駐車場もありますが、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



着物ショー (十二単)



ぐりぐり・さくらのファミリーランド



お茶会



ブリッジ (トランプゲーム)

【問い合わせ先】

県庁生活・文化課  
国民文化祭室  
☎099 (286) 2863



<http://kagoshima-kokubunsai.jp/>

かごしま国文祭

検索



HITTOBE! KAGOSHIMA KOKUBUNSAI

# 共生・協働の 地域社会づくり

ターゲットグループ  
NPO法人Turtle Crew  
TEL 0997 (27) 0050

## ウミガメをテーマに種子島から発信する自然共生活動

NPO法人Turtle Crewは、ウミガメの代表的な産卵地である種子島を本拠地に、ウミガメの調査研究や海洋体験事業などを通じて、自然の大切さについて学び、伝える活動を展開しています。

理事長の久米さんは、大学の海洋学部を卒業後、サラリーマン生活を経て漁師になり、その傍ら海洋写真家になることを目指して、平成9年に種子島に移住してきました。ある時、定置網にかかったウミガメにタグがついていることに気づき、ウミガメの保護について考えるようになりました。その後、四方を海に囲まれた種子島でも、海で遊ばない子ども達が増えている現状を憂い、子ども達へ海の楽しさや自然の大切さを伝えたいという思いから、平成24年にNPO法人を設立しました。

主な活動としては、ウミガメの産卵孵化や回遊などの調査活動を行っていきます。海を渡るウミガメがきっかけとなり、ハワイやメキシコなど海外の研究者とも交流しています。



海洋体験

また、ヨット上から海のごみとウミガメを探す海洋体験事業の「ウミゴミガメ」や、学校やイベント会場でウミガメの写真を使った紙芝居風の「カメ芝居」を披露するなど、普及啓発活動も行っています。

NPO法人設立前から関係団体やボランティアの協力により、中種子町の熊野海水浴場で開催している「うみがめまつり」は、今年で9回目を数え、地域住民や観光客も楽しみにしている一大イベントに成長しています。

平成25年度からは、地元産品の有効活用を図る「たまたまはこプロジェクト」にも取り組んでいます。市場価値のない規格外の地元産品を、廃校跡を活用した「たまたま工房」でスイーツや燻製品に加工し、販売しています。特に、安納芋を使用し、カメをかたどったシュークリームの「カメシュー」は、

自慢の一品となっており、極力添加物を使用しない食品づくりを心がけています。在庫管理などの課題もあ



「うみがめまつり」で砂ガメを作る子ども達



カメシュー

りませんが、自然保護や地域資源の情報発信につなげていきたいと久米理事長は語りま

す。このほか、中種子町が進める熊野海水浴場自然レクリエーション村のリニューアル計画に際しても、海の専門家の立場から、積極的な提言を行っています。

このように、行政や各種団体と連携して、ウミガメを通じて、子ども達に自然を大切にする心を育み、人と自然が共生共存する未来の実現に向けた活動や地域の活性化に取り組んでいます。

### 代表者からひとこと



理事長の久米 満晴さん

「海で笑おう」自然の大切さを感じるの  
はそこから始まる。ウミガメをテーマに人  
と自然が共生共存する明るい未来を目指  
しています。

共生・協働の地域社会づくりや  
NPO法人に関する問い合わせ先

◎共生・協働推進課(県庁9階) TEL 099(286)2241  
◎共生・協働センター(かごしま県民交流センター内) TEL 099(221)6613  
関連情報は、県ホームページの「共生・協働(NPO・ボランティア)」にも掲載しています。

おいしく・気軽に・ヘルシーに

# かごしま減塩レシピ

VOLUME 10

減塩レシピ集



一般の方から投稿していただいたレシピをまとめました！ぜひホームページをご覧ください。



かんたんヘルシー減塩レシピQRコード

鹿児島県 かんたんヘルシー減塩レシピ

検索

主菜・魚介類

## きのこたっぷり、秋鮭の野菜あんかけ



《食塩を無理なく減らすポイント》 香辛料を上手に使って、味に変化をつけましょう！

### 材料(2人分)

- 秋鮭 50g×2
  - たまねぎ 30g
  - しめじ 20g
  - えのきたけ 40g
  - 生しいたけ 1枚(20g)
  - ピーマン 10g
  - にんじん 30g
  - 清酒 大さじ1
  - こしょう 少々
  - かたくり粉 少々
  - 鶏がらスープの素 小さじ3分の1
  - 水 150ml
- A
- こいくちしょうゆ 小さじ1と2分の1
  - みりん 小さじ1
  - 清酒 大さじ2分の1
  - 酢 大さじ2分の1
- <水溶きかたくり粉>
- かたくり粉 小さじ1
  - 水 小さじ1
  - 柚子こしょう 少々

### 作り方

- 秋鮭は食べやすい大きさに切り、清酒とこしょうをふり、しばらく置く。
- 1の水気を拭いて、かたくり粉をつけ、180℃の油で揚げる。
- ピーマン、たまねぎは細く切る。生しいたけは食べやすい大きさに切る。にんじんは型ぬきし茹でる。しめじは小房に分け、えのきたけは根元を切る。
- 鶏がらスープの中に3を加え、中火にかけ、全体に火が通ったらAで調味する。
- 柚子こしょうを溶き混ぜ、水溶きかたくり粉でとろみをつける。
- 器に2を盛り、5をかける。

【POINT】 柚子こしょうのパンチがきいて、薄味でもおいしい秋の野菜あんかけです。  
【レシピ作成/志戸恵美様(南九州市)】

鹿児島県の旬の食材を使用し、塩分は控えめ・おいしさはたっぷりの減塩レシピをご紹介します。

食塩摂取量の目標(成人男女平均)は、1日あたり8グラム未満。これに対して、鹿児島県民の食塩摂取量は、1日あたり10・3グラムです。目標に近づくため、食塩を1日2グラム減らした食生活を心がけ、生活習慣病をおいしく予防しましょう。

今回使用する旬の食材は原木しいたけです。しいたけは腸管でのカルシウムの吸収を促進し、骨の形成を助ける栄養素であるビタミンDや旨味成分のグアニル酸を多く含んでいます。また、低エネルギーな食品ですので、メタボを気にされる方にもたっぷりお使いいただけます。

鹿児島県では、自然の力を生かして栽培する原木しいたけの生産が盛んです。菌床栽培のもの比べ、肉厚な食感にしっかりとした味と香りが特徴的です。

### 栄養成分：1人あたり

エネルギー	170kcal
たんぱく質	13.0g
脂質	7.2g
炭水化物	11.6g
食物繊維	2.3g
食塩相当量	1.2g

鹿児島県は離島の人口と面積が全国1位の県です。今回はトカラ列島の悪石島を紹介します。

## ユーモラスな姿の神が訪れる神秘の島

しま じま  
**島々**

★ **もよう** ★

vol. 10

Akusekijima

# 悪石島

手つかずのジャングルに  
神々が宿る

悪石島はトカラ列島のほぼ中央に位置しており、周囲は波に削られ、急峻な地形となっています。

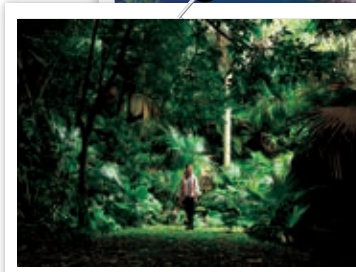
島の大部分は亜熱帯性の植物に覆われ、ガジュマル・アコウ・ビロウなどが自生。自然遊歩道が整備されていて、手つかずの自然を身近に感じることができます。大名竹(リュウキュウチク)も多く、竹を食材としたり、竹材として利用したりしています。また、国の天然記念物に指定されているアカヒゲをはじめ、珍しい生物も多



▲やすら浜港

▶ 仮面神ボゼ

◀ 自然遊歩道



旧暦の7月16日には、国内有数の奇祭として知られる「ボゼ祭り」が行われます。ツアーが組まれるなど、この祭りを目当てに多くの観光客が訪れます。ボゼとは島に伝わる仮面神で、かつてはトカラの他の島々に現れたとも言われていますが、現在は悪石島のみに残っている風習です。

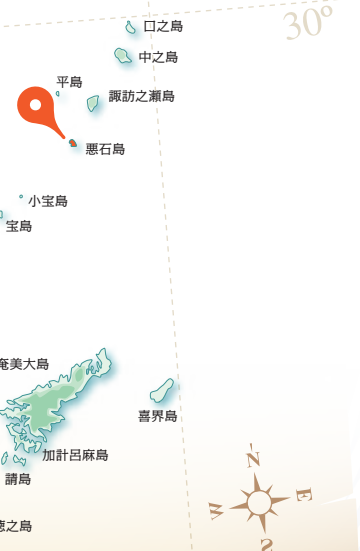
悪石島では盆行事が盛大に行われ、ボゼはこれを締めくくる役目です。旧暦7月7日から男衆(島の青年・壮年)が稽古を兼ねて

### 夏の夜、仮面神ボゼが現れる

数生息しています。神秘的な雰囲気も悪石島の特徴です。あちこちに神社や祠があり、神々が祀られています。また、昭和19年(1944年)に、疎開船「対馬丸」がアメリカ軍の潜水艦によって撃沈されたのが、この悪石島沖であったことから、島の高台に慰霊碑が建立されています。



踊り始め、14日から本祭に突入。祭り最終日(16日)の夕方、太鼓の音とともにボゼが現れます。ボゼは、大きな仮面をつけ、ビロウの葉を体にまとい、手にはボゼマラという棒を持っています。棒の先には赤シユイ(赤土)の泥が塗られていて、人々を追いかけまわして泥を塗りつけます。泥をつけられると悪霊が祓われ、運が良くなると言われています。



### 島々メモ 島は温泉天国、変わりダネの名湯も

火山島でもある悪石島は温泉も名物です。キャンプ場が併設された湯泊温泉公園には、海を眺めながら入れる露天風呂のほか、砂蒸し温泉(毛布を敷いて横になる)もあります。また、海中温泉というものも。これは、満潮時に、海中に湧く温泉と海水が混じりあっていい湯加減になるというものです。



- [位置] 北緯29度27分/東経129度39分
- [面積] 7.49km<sup>2</sup> [周囲] 12.64km
- [人口] 64人/32世帯(平成27年6月末現在)
- [地形] 御嶽(標高584メートル)を最高点とし、海岸線は切り立った断崖となっている。
- [主な産業] 畜産・農業・漁業
- [アクセス] 鹿児島港から村営の「フェリーとしま(1,391t)」が週2便運行。車両運搬可。所要時間は鹿児島港から約10時間・名瀬港から約5時間。

問い合わせ先: 十島村役場 ☎099(222)2101

(所在地は鹿児島市内)

# 本物。品訪 鹿児島県 特産 特探

2014 かごしまの新特産品コンクール  
第30回国民文化祭鹿児島県実行委員会会長賞

## MAR apelar スポーツアロママッサージオイル



マール アペラル  
MAR apelar  
スポーツアロママッサージオイル  
価格3,456円(税込) 内容量60ml

鹿児島県産のレモングラスをはじめ6種類の精油を配合したアロママッサージオイル。  
運動後の筋肉疲労などの速やかな回復をサポートします。

株式会社 Mar United<sup>マール ユナイテッド</sup>の創設者でメイクアップアーティストのヒロノマリナさんと看護師でアロマセラピストの資格も持つクリエイティブ・ディレクターの川畑真希子<sup>かわばたまきこ</sup>さんにお話を伺いました。

### 商品づくりのきつかけは

アロマセラピーをもっとたくさんの人に、幅広く活用してもらいたいという思いから、実際にトレーナーとして高校球児の筋肉疲労をケアする際に調べていたオリジナルのマッサージオイルを商品化しました。

### 商品の特徴は

合成界面活性剤や防腐剤などは使用せず、天然原料の鹿児島県産レモングラスを使用しています。鹿児島産のレモングラスから取れる精油は、香りが濃厚で、筋肉の緩みの早さも他のものよりスムーズ。精油の濃度や、割合を変えながら、何度も試作を繰り返しました。メントールを配合しているの

### 今後の抱負を聞かせてください

「MAR apelar」は、植物や天然精油の効能・香りを研究し、鹿児島県産の天然原料を使用している鹿児島発のスキンケアブランド。これからも「女性目線」を意識して、ストレスフリーの健康的な美しさを発信できたらと思います。  
海外では民間療法としてアロマセラピーを利用することが一般的。医療分野で活用できる商品開発も提案していきたいです。

とで、短時間で筋肉の張りや硬さを改善し、柔らかい筋肉に戻りやすくしてくれるオイルです。入浴後に肌に塗り込むだけで効果があります。筋肉疲労は、蓄積するわけがにつながりやすいので、運動後だけでなく、運動前のウォーミングアップ時にも使っていたら、と、けがの予防に効果的です。  
また、女性特有のむくみや肩、首の凝りなどの症状改善にも有効です。



幼なじみのお二人。「それぞれの専門分野を生かして商品づくりをしています」と話すヒロノさん(右)と川畑さん(左)



スペイン語の「海 (Mar)」と「魅力 (A pelar)」で「MAR apelar」。海(母・女性)の優しさをイメージしたスキンケアブランドです。

## プレゼントコーナー

**MAR apelar スポーツアロマ  
マッサージオイルを2名様にプレゼント。**



応募締切 平成27年12月28日(月)

応募方法 ハガキ、FAXまたは電子メールに  
①「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業  
⑦電話番号 ⑧プレゼント商品名を記入のうえ、下記までお送りください。

ハガキ宛先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県広報課「グラフかごしまプレゼント係」

FAX 099(286)2119 (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

メール h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用しません。  
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

広告

催し

【かごしま国文祭】  
文化庁メディア芸術祭鹿児島展  
～境界のあいだ～



かごしま国文祭の一環として、文化庁メディア芸術祭の受賞作品の中から、「境界のあいだ」をテーマに、厳選した作品を展示・上映する「文化庁メディア芸術祭 鹿児島展」を開催中です。

手が触れると動き出す不思議な作品や、光を使って描かれるアニメーション、どのように描かれているか想像できないようなマンガ作品など、新しい表現がここにありません。

【期 間】11月15日(日)まで開催中  
【会 場】県歴史資料センター黎明館 ほか  
【入場料】無料

【問】文化庁メディア芸術祭  
鹿児島展実行委員会事務局  
☎099(225)0113

「本物。鹿児島県の逸品」  
国民文化祭・かごしま2015  
応援フェア



○ぐりぶー商品券の発行

国民文化祭・かごしま2015の開催期間を中心に、鹿児島県への来訪者を主な対象者として、「鹿児島県の逸品」を3割引きで購入できる割引券「ぐりぶー商品券」を発行します。

【フェア開催期間】12月6日(日)まで  
※「ぐりぶー商品券」の販売所、利用できる「鹿児島県の逸品」など、詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

ぐりぶー商品券

【問】ぐりぶー商品券事務局  
☎099(298)1255

暮らし

動画サイト公開  
「BIRD'S EYE VIEW OF  
KAGOSHIMA」



鹿児島県の「離島の魅力」を動画で伝えるWebサイト「BIRD'S EYE VIEW OF KAGOSHIMA」を制作・公開中です。

当サイトには、甑島、屋久島、奄美大島など6つの島のさまざまな動画を公開しており、高画質4Kカメラを搭載したドローンによる空撮で、これまでにない視点からのダイナミックな映像をご覧ください。

撮影地の地図や紹介文などがまとめられ、旅行ガイドとしての要素も取り入れていますので、是非ご覧ください。

バースアイ 鹿児島

【問】県庁かごしまPR課  
☎099(286)3046

肥薩おれんじ鉄道のお得なきっぷ

肥薩おれんじ鉄道では、お得なきっぷを発売しています。

○「わくわく切符」  
土日祝日限定の1日フリー乗車券。  
おれんじ鉄道全線乗り降り自由です。

【乗車料】大人2,000円  
小人・65歳以上1,000円  
※平日:大人2,880円、小人1,440円

○「おれんじ鉄道感謝デー」  
沿線市のイベントに併せて、どこまで乗っても1乗車につき大人300円、小人100円で利用できます。

【対象】ツルのまちウォーキング(出水市)  
【日時】12月5日(土)

【問】県庁交通政策課  
☎099(286)2465

紅葉と音楽を楽しむひととき



9500年前の植生を再現した園内に広がる森の紅葉や、風景や季節に合った音楽を楽しむミニコンサート、園内のどんぐりを使った体験活動を行います。

【日 時】11月28日(土)  
午後1時30分～午後4時30分  
【会 場】上野原縄文の森見学エリアほか  
【内 容】紅葉スタンパラリー&どんぐり拾いミニコンサート(クラシックギター&フルート)  
どんぐりを使った体験活動  
【参加料】無料(体験活動は有料)

【問】上野原縄文の森  
☎0995(48)5701

11月は「文化芸術に親しむ月間」です



県では、11月を「文化芸術に親しむ月間」としてしています。

期間中は、第30回国民文化祭・かごしま2015をはじめ、県内各地で音楽や美術、演劇など多様な文化芸術イベントが開催されます。身近な展示会や演奏会などに積極的に参加し、文化芸術に親しんでみませんか。※期間中の関連イベントについては、県のホームページをご覧ください。

【問】県庁生活・文化課  
☎099(286)2537

## 手作りを楽しむお正月 「ミニ門松作り」



来年のお正月を、オリジナルのミニ門松で迎えてみませんか。

- 【期 日】12月19日(土)  
【時 間】午前の部 午前9時～正午  
          午後の部 午後1時～午後4時  
【場 所】県立青少年研修センター  
【対 象】家族・グループほか  
【定 員】各部50組(先着順)  
【募集期間】11月14日(土)～  
【受付時間】午前9時～午後4時  
【問】県立青少年研修センター  
☎099(294)2111

## 冬の星空観望



冬の星空を見ながら、宇宙の神秘と雄大さを感じてみませんか。ふたご座流星群の流れ星に出会えるかもしれません。

- 【期日】12月13日(日)  
【時間】午後7時～午後9時  
【場所】県立青少年研修センター  
【対象】家族・グループほか  
【定員】200人程度  
【内容】冬の大三角形、ふたご座流星群などの観望  
【問】県立青少年研修センター  
☎099(294)2111

## 霧島山中独り寝体験



厳冬期、自然豊かな霧島の原生林の中での独り寝体験を通して、自分自身をみつめ、自立への第一歩を踏み出してみませんか。

- 【期 日】ステップ1  
          平成27年11月28日(土)～29日(日)  
          ステップ2  
          平成27年12月5日(土)～6日(日)  
【場 所】県立霧島自然ふれあいセンター  
          および霧島市大霧地区国有林  
【対 象】小学5年生～中学生20人(先着順)  
          ※2回とも参加できる方  
【内 容】独り寝道具の使い方、独り寝テント  
          設営、セルフクッキングなど  
【参加費】1人 5,500円  
【問】県立霧島自然ふれあいセンター  
☎0995(78)2815

## 県立博物館企画展 「種子島の自然」



種子島は温帯から亜熱帯に変わる最前線の島で、温帯系と熱帯系の動植物が共に見られます。お隣の屋久島とは対

照的に平坦な地形で、日本でも有数の長い砂浜の自然海岸があり、歴史的にも自然と人との関わりが深い島です。種子島の自然を紹介します。

- 【期 間】12月19日(土)～2月28日(日)  
【時 間】午前9時～午後5時  
【会 場】県立博物館1階企画展示室  
【入館料】無料  
【問】県立博物館 ☎099(223)6050

## 鹿南少わくわくホリデー⑦ 「門松を作ろう」



お正月の玄関を彩る、竹や花木を使ったミニ門松を家族で作ってみませんか。

- 【日時】12月19日(土)  
          午前9時30分～正午(家族対象)  
          午後1時30分～午後4時(団体対象)  
【場所】県立南薩少年自然の家  
【料金】門松材料費 1組450円  
          傷害保険料 1人50円  
【問】県立南薩少年自然の家  
☎0993(77)2500

## ふたご座流星群と 冬の星空観望会



冬の澄みきった星空の下、ふたご座流星群と冬の星空観望会を実施します。宇宙の神秘や雄大さにふれ、天体観測の扉をひらいてみませんか。

- 【日 時】12月12日(土)  
          午後7時30分～午後9時30分  
【場 所】県立南薩少年自然の家  
【料 金】無料(雨天時は星座プラホビー  
          制作のため材料代50円が必要)  
【問】県立南薩少年自然の家  
☎0993(77)2500

広告

11月23日(月)

伊佐市 曾木の滝公園



### 第54回曾木の滝公園 もみじ祭り

問い合わせ先

伊佐市観光特産協会  
☎0995 (28) 2600

さまざまなステージショーが催され、本祭りには約2万人が訪れ、もみじ狩りを楽しめます。祭りにあわせ、21日～22日は滝と紅葉のライトアップもあり幻想的な風景をみることができます。公園内には鯉料理や黒豚料理を楽しめるお食事処もあります。

11月23日(月)

いちき串木野市 冠岳花川砂防公園



### かんむりだけ 山市物産展

問い合わせ先

いちき串木野市観光交流課  
☎0996 (32) 3111

市制施行10周年を記念した霊峰冠岳の山麓で開催される物産展。五穀豊穰や地域の発展を願う護摩供養や長崎から毎年訪れる龍踊りも人気で、会場周辺の紅葉は美しく散策も楽しめます。物産展では地元特産品などが並び一日中賑わいます。

12月5日(土)～1月7日(木)

湧水町 轟地区グラウンド周辺



### 二渡イルミネーション 「星のさんぽ道」

問い合わせ先

湧水町役場商工観光課  
☎0995 (74) 3111

部活動を終えて帰る子どもたちの夜道を明るくするために始められた取り組みで、今では県内各地から多くの方が訪れる本町を代表する冬の人気スポットに。約15万球の電球が2.0kmにわたり装飾され、幻想的な雰囲気を楽しむことができます。

## EVENTS INFORMATION

イベント情報

2015年 2016年

11～1月

NOVEMBER  
JANUARY



11月14日(土)～15日(日)

南さつま市 金峰2000年橋



### 金峰2000年橋 竹灯ろう祭り

問い合わせ先

大坂地区公民館  
☎0993 (78) 2006

竹灯ろう約5000、ペットボトル灯ろう約2000の合計約7000の灯ろうの明かりが作る世界は、訪れた方々を魅了します。家族や友人とあたたかい灯ろうの光を眺めながらお祭りを楽しんでみてはいかがでしょうか。

11月14日(土)～15日(日)

志布志市 松山城山総合運動公園



### 第27回大隅の國 やっちく松山藩 秋の陣まつり

問い合わせ先

秋の陣まつり実行委員会事務局  
☎099 (487) 2111

やっちくには、「野菜と畜産」、「やり遂げる」、「やっつける」などの意味をこめています。大隅の美味しい野菜や畜産物を味わうことができるイベントです。開催期間は城下町をイメージして、お城や武者行列があり、楽しめる催しを用意しています。

広告



1月7日(木)

肝付町 内之浦地区下浜



### ドヤドヤサー (鬼火たき)

問い合わせ先

肝付町生涯学習課  
☎0994 (65) 2511

ドヤドヤサーは、新年の飾り類を焚いてその火照りで新しい年の悪事災難を払うといわれています。竹柱のまわりに、地区の人たちが持ち寄った正月の神飾りやしめ縄、御札、古物などを積み、塩・米・御神酒をあげてお祓いをしたあと火祭りを行います。

1月10日(日)

指宿市宮陸上競技場ほか



### 第35回 いぶすき菜の花 マラソン大会

問い合わせ先

いぶすき菜の花マラソン大会  
実行委員会  
☎0993 (22) 2550

黄色いじゅうたんを広げたような一面の菜の花畑や沿道の応援は、多くのランナーを感動させてくれます。あなたも、おもてなし日本一のマラソン大会に参加してみませんか。

1月24日(日)

瀬戸内町加計呂麻島



### にほんの里100選 ひぎゃ・加計呂麻 ウォーク

問い合わせ先

瀬戸内町教育委員会社会教育課  
☎0997 (72) 2905

奄美大島から海を渡って辿り着く、大自然と神秘の島「加計呂麻島」。青く透き通る海と豊かな緑を堪能し、古き良き時代を思い出す...どこか懐かしい風景をこの機会にぜひ、足を運んでみては!

広告

12月12日(土)~13日(日)

阿久根市総合運動公園内総合体育館



### 阿久根市産業祭

問い合わせ先

阿久根市産業祭実行委員会  
(市商工観光課)  
☎0996 (73) 1114

阿久根の新鮮な農産物、水産物、加工品などの特産品が2日間にわたって展示即売されます。また、太鼓や踊りなどの伝統芸能の披露やお楽しみ抽選会などその他のイベントも開催されます。この機会にぜひ出かけてみては。

12月31日(木)

薩摩川内市 下甕町



### 甕島のトシドン

問い合わせ先

薩摩川内市下甕島教育課  
☎09969 (7) 0311

下甕島に伝わる伝統行事で、ユネスコ無形文化遺産。鬼のような形相の「トシドン」は、毎年、大晦日の夜に子どものいる家々を訪れる祝福神です。良い子になるように戒め、新年の誓いを立てさせると、無事に年が迎えられるように、年餅(丸い大きな餅)を与えて去っていきます。

1月1日(金)

南種子町 宝満神社



### 宝満御神楽

問い合わせ先

南種子町教育委員会社会教育課  
☎0997 (26) 1111

南種子町荃永の宝満神社境内において宝満御神楽を奉納します。荃永宝満神楽保存会によって元旦に奉納されるこの神楽は、その年の豊作を祈願するため、氏子総代が見守る中、舞われます。太鼓や横笛の音色に合わせ披露される舞は一見の価値あり!

# 薩摩藩 英國留學生 同行記

Record of Satsuma Students Travel Companions

## 欧州視察、 商社設立の 目論見

第4回  
全6回

参考資料／薩藩海軍史、薩摩藩英國留學生

画／竹添 星兒 本文監修／東川 隆太郎



ロンドンでの生活も落ち着き、それぞれの学業を学び始めた留學生だが、彼らに同行する視察員もまた今回の旅の使命を果たすためにさまざまな行動を行っているようだ。

### オリファントとの出会い 寺島の外交工作

そもそも今回の留學生派遣には、留學生による西洋技術の習得のほかに、もう一つの目的があった。それは視察員が西洋の機械や武器を買い付け、薩摩藩の産業の発展と軍事力の強化を図るといふものだ。

ロンドンに到着後まもなく、視察員らは貿易商クラウアーの紹介で英國議員のローレンス・オリファントと面識を得た。オリファントは安政五（一八五八）年の日英修好通商条約調印の際に日本を訪れ、日本の風景や国民性に魅せられた人物だ。二度目の来日の際は在日本英國公使館一等書記官に任ぜられて着任したものの、滞在数日で水戸浪士に襲撃され、重症を負って英國へ帰国した。それでもオリファントの日本びいきに変わりはないようで、ロンドンでも視察員らを快く迎え、さまざまな助力をおこなってくれている。

七月には視察員のひとり寺島宗則てらしまむねのりがオリファントの仲介で外務次官を訪問し、英國政府との折衝をおこなった。これは通商条約の批准権を幕府から朝廷に移してほしいという内容で、実際には英國という外国の圧力を利用して幕府の力を削ぎ、雄藩の力を強めることが目的だ。この交渉は薩摩藩が自由に貿易を行うためにも必要なものだが、英國側としても大きな取引が見込めるため、おおむね好意的に受け止められたようだ。この寺島の外交工作は今後の英國の対日政策にも大きな影響を与えるものとみられる。

寺島の外交活動と平行して、五代と新納久脩にいろうひさよし、堀孝之ほりたかゆきの三人は二週間ほど英國各地をめぐる、紡績機械や武器の買い付けをおこなった。武器はバームインガムの「シヨルト商会」より小銃数千挺を購入した。紡績機械はマンチェスターの「プラット社」に注文を行い、慶



五代らは英國をめぐる、紡績機械や武器を購入した。



あさくら もりあき  
**朝倉 盛明**

(天保14(1843)年 - 大正14(1924)年)  
薩摩藩英国留学生として英仏留学の後、薩摩藩開成所のフランス語学教師となる。維新後はフランス人技師コフニエの通訳を務めるとともに、兵庫県の生野鉱山の開発に尽力した。

写真：鹿児島県立図書館 蔵



たかみ やいち  
**高見 弥一**

(天保4(1833)年 - 明治29(1896)年)  
薩摩藩英国留学生としてロンドン大学で機械学や運用測量機関などを学び、翌年帰国。維新後は大阪運上所に勤務するが、明治5年に鹿児島へ戻り鹿児島県立中学校造士館で算術教員を務めた。

写真：鹿児島県立図書館 蔵



まちだ せいぞう  
**町田 清蔵**

(嘉永4(1851)年 - 没年不詳)  
町田久成の末弟で薩摩藩英国留学生としてロンドン大学で造船を学ぶ。翌年フランスに渡り、普墺戦争を見学する。帰国後は財部家の養子となり、財部実行と名乗った。

写真：鹿児島県立図書館 蔵



応三(一八六七)年に技師三人とともに薩摩藩へ届けられる予定だという。

## 欧州視察

### 商社設立の準備

九月からは五代、新納、堀の三人によるヨーロッパの視察旅行がはじまり、現在、一行はプロイセンの首都ベルリンをはじめ、オランダのアムステルダム、ハーグなどを回っている。

目的は欧州諸国の視察ではあるが、さらに重要な用件は商社設立の準備を行うことにあるようだ。もともと商社設立は五代の構想のひとつだったが、フランス貴族のモンブランと出会ったことがその実現の可能性を大きく高めた。五代は欧州に商社を設けて富国強兵に必要な機械や技術を得る窓口



視察員らはブリュッセルで商社設立の協議を行ったのち、ヨーロッパの各都市を巡り、視察を行った。

したいと考えているが、それは欧州側にも大きな利益を生む。この商社設立への協力はモンブランにとっても魅力的な話だったに違いない。一行はモンブランの助力を得て、ブリュッセルでベルギー政府当局者の出席のもと協議を行い、十月十五日には商社設立の仮契約を行うに至った。

目的の実現に向けて順調に前進する視察員らだが、各都市の高度な産業を見るにつけ、日本との大きな差に焦りを感じているようだ。一行は蒸気機関や大小砲製造などのさまざまな産業設備を見学し、西洋の事情に明るい五代でさえ「欧羅巴<sup>ヨーロッパ</sup>へ参り種々の製作所を見るに其弁なる実に驚くに堪へたり」と改めて感嘆し、産業による国力の増強が必要であるという考えをさらに強めた。一行は十二月までヨーロッパの各地で視察と外交を行い、薩摩藩の外国貿易を基調とする富国強兵の足がかりを築く予定だ。

※本紙は薩摩藩英国留学生の当時の様子を紹介する企画です。本文中の時間は新暦とします。

次回  
参加  
巴里万国博覧会へ



「楽しい」という思いが  
今も祭りをつないでいます。

湯湾釜集落区長

はじめ つくお  
元 継男 さん(65)

私が幼い頃は、子どもは踊りに参加できず、もらうカシャ餅だけが楽しみでした。本来、防災への気を引き締めるための祭りですが、人口が減って子どもも踊りに加わり、次第に花や菓子振る舞われて盛大になって行きました。今では五穀豊穡の意味も持つようになっています。現在人口は横ばいですが、祭りが集落を結束させ、祭りの楽しい思い出が人口の流失防止に一役買っているように思います。



## ムチモレ踊り

大島郡大和村 / 湯湾釜集落

### 夜更けまで踊り明かす 集落総出の防災祭り

「ムチもらたー、ムチもらたー」、「よいやー、よいやー」、「花もらたー、花もらたー」、「よいやー、よいやー」。旧暦の10月16日の夜、にぎやかな囃子の音に、奄美大島の大和村湯湾釜集落はにわかに活気づきます。

声の主たちは着物に身を包み、風呂敷やスカーフで顔を覆った青年や子どもたち。家の庭先で三味線やチヂン（太鼓）に合わせて思い通りに踊り、47世帯の集落を一軒一軒回って無病息災を祈ります。「ムチモレ」とは、餅をもらうという意味で、行く先々でお礼のカシャ餅や花（寄付金）を頂くのが習わし。酒や菓子なども振る舞われ、酔いとともに祭りは盛り上がります。「ムチモレ踊りは、消防設備の整っていない時代に集落が大火に見舞われ、消火用の水が足りず、田んぼの泥で鎮火したことがきっかけで始まったと言われています。防火意識を高める祭りでもあり、カシャ餅は、クマタケランの葉で包んだ奄美伝統のいも餅で、火難除けの意味があります」。説明してくださったのは、20年前までは踊り

鹿兒島には、古くから受け継がれてきた個性豊かな伝統行事・祭りが残っています。今回はそんな伝統行事の中から大和村湯湾釜集落に伝わる「ムチモレ踊り」をご紹介します。

手として参加していたという湯湾釜集落区長の元継男さん。現在は花を頂く役を務めているため、昔のように踊りに没頭できないのですが、この時期になると、胸が高まるといいます。「風呂敷をかぶるのは、火除けのためなど諸説ありますが、踊りが下手でも気兼ねなく踊れるようにとの配慮もあるようです」

今年の「ムチモレ踊り」は、11月27日（金）。午後7時、集落の守り神を祭る家「トネヤ」からスタートします。祭りには集落総出で参加し、夜が更けるまで飲んで、食べて、踊り明かします。



### 大和村

大和村は明治41年に発足した総人口1,598人（平成27年8月31日現在）の村です。奄美大島にある村の一つで、年間を通じた温暖な気候と貴重な動植物が生息する自然が特徴です。写真は奄美市から車で約30分の「国直海岸」。サンゴ砂利の美しい砂浜が印象的な海岸です。夏は海水浴やキャンプを楽しむ多くの家族連れでにぎわいます。

大和村